



ごあいさつ

私ども関西電力グループは、1951年の創業以来、電気の安全・安定供給をコアに、「お客さまと社会のお役に立つ」ことを最大の使命として、事業を営んでまいりました。近年、地球温暖化防止を目指す動きが加速するなど、経営環境は大きく変化しています。こうしたなか、いかに時代が変わろうとも、変わらぬ使命を果たし続けていくべく、2010年3月、「関西電力グループ長期成長戦略 2030」を策定しました。これを道標として、今後とも、たゆまぬ努力と挑戦を続けてまいります。そして、環境負荷の低い電気の安定供給をはじめ、エネルギーや情報通信、生活アメニティなどの各分野で、お客さまや社会にとってのベストソリューションのご提案やご提供に全力で努め、地域社会のさらなる発展や、持続可能な低炭素社会の実現に貢献していきたいと考えています。もとより、安全の確保をはじめ、企業としての社会的責任をきっちりと果たし、皆さまから一層の信頼を賜ることができますよう、誠心誠意取り組んでまいる所存でございますので、引き続きご愛顧、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

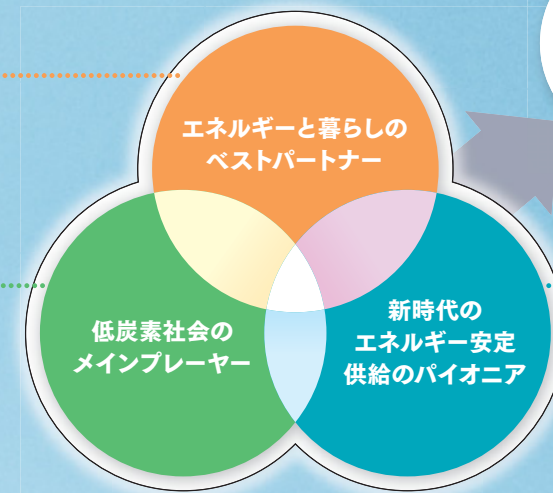
取締役社長 **八木 誠**

■2030年にありたい姿

「関西電力グループ長期成長戦略 2030」

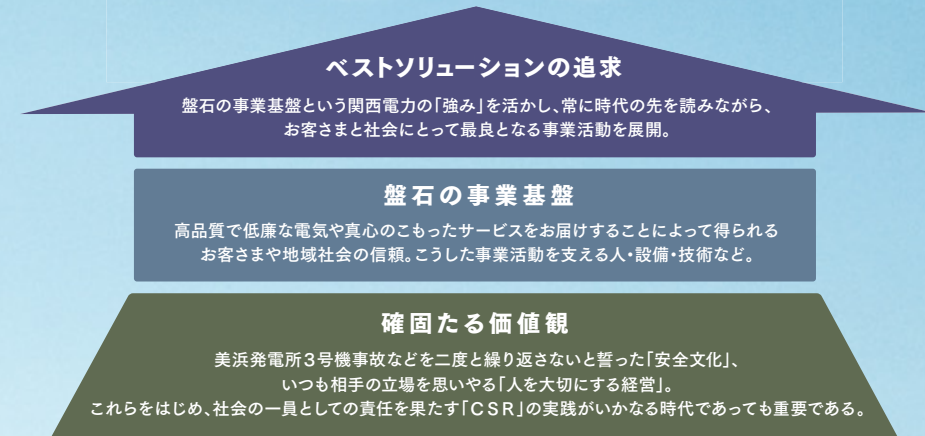
いつも、近くに、未永くといったお客さまとの深いつながりを通じて、お客さまのエネルギーや暮らしにさらなる満足をご提供している。

「原子力を基軸とした電気の低炭素化の加速」「お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO₂への貢献」「関電のスマートグリッドの構築」これらを一体でおこなうことで、持続可能な低炭素社会の実現に貢献している。



さらに幅広いサービスとグローバルな貢献

低炭素社会の実現に向けた動きの本格化や資源高・資源制約など新たな時代においても、最適な設備を形成し、資源の安定確保を続け、日本だけでなく世界のエネルギー安定供給に貢献している。



「関西電力グループ長期成長戦略 2030」は、「お客さま満足No.1企業」という経営ビジョンをより具体化したものです。「2030年にありたい姿」として、「低炭素社会のメインプレイヤー」「新時代のエネルギー安定供給のパイオニア」「エネルギーと暮らしのベストパートナー」という明確な目標を掲げました。

